



運転士が見た鉄道の舞台裏
新幹線の運転
にわあつし 著
KKベストセラーズ
1500円/四六判

電車の運転士、しかも新幹線ともなればひと昔前は多くの男性が夢見たであろう職業の1つ。その新幹線の運転士が書いた本書は運転の手順、運転台からの景色などリアルな描写や運転士になるまでの道程など、鉄道ファンでなくとも楽しめる話から、新幹線の構造といったディープな解説まで網羅。開業当初のレアなダイアグラムの折込み付録付き。



ねぶた祭
ねぶたバカたちの祭典
河合清子 著/角川書店
780円/新書判

毎年300万人以上の人出があり、東北三大祭りのひとつである青森のねぶた祭にひかれた愛知生まれの著者が「ねぶたバカ」たちを紹介。ねぶた師の取材から囃子方やハネト(跳人)にバケト(化人)まで。祭りに10年間通い続け、情熱を傾ける人を追う著者も立派な「祭りバカ」。ねぶた制作秘話や祭りの見どころ、観覧の裏技までを余すことなく伝授。



ゴカイ!
岩手チャグチャグ新聞社
飛鳥あると 著/講談社
590円/A6判

一関市在住のマンガ家による岩手が舞台のマンガ。盛岡市の地方新聞社に勤める女性記者が県南の支局に異動。地元住民との交流を通して岩手の魅力を再発見し、記者としての成長を描く。遠野の昔話や尻鼻溪の舟下りほか5話を収録。県が協力し、1話ごとの内容に合わせ歴史やグルメなど観光情報も盛り込み、ガイド本にもなる1冊。



古代大和の謎
大和文化会 編著
学生社/2940円
四六判

近鉄の前身の大阪電気軌道と参宮急行両社が大和の歴史地理を学ぶことを目的に発足した大和文化会。同会が発足70年、近鉄が創業100年、そして平城遷都1300年という節目を迎え、これまでの講演に最新の研究成果も踏まえ1冊に。大和王権の成立、聖徳太子と法隆寺の謎など、古代日本や古代大和の謎に挑む。



しあわせ農泊
安心院グリーンツーリズム物語
宮田静一 著/西日本新聞社
1575円/四六判

日本のグリーンツーリズム発祥の地、大分県安心院地区。この地で15年前に農家民泊をはじめたブドウ農家。手さぐり状態だった農家民泊のはじまりや体験に来た学生と受け入れ先の家族との心のふれあい、規制緩和のために国を動かした経緯など、ムラの幸せを求めて仲間と歩んだこれまでに振り返り、豊かな生き方を問う。



みんなの 大衆めし
瀬尾幸子 料理
遠藤哲夫 文/小学館
1050円/四六判

気どらず、力がわき、飽きがこない。そんな「大衆めし」のレシピを人気料理研究家が家庭でおいしく作るコツとともに掲載。フリーライターによる語りも交えて大衆めしの楽しみ方を多角的に紹介。和であり洋であり中華であり、そのどれでもない変幻自在な大衆めしの魅力が詰まった1冊。大衆食堂や商店街の大衆めし探訪も収録。

勝の剣「鳥刺し」の使い手だが、剣の腕を隠して淡々と生きていく。その質素で穏やかな暮らしは、後半の修羅場とは実に対照的だ。だからこそ彼の視線を通して、世の中の不条理さ、やりきれなさ、よりいっそう激しく伝わってくる。終盤の息もつかせぬ殺陣は圧巻の一語。藤沢ファンはもちろん、時代劇になじみの薄い人にもぜひ観てほしい作品だ。
(片岡義明)

2010年製作 監督/平山秀幸 配給/東映 出演/豊川悦司、池脇千鶴、吉川晃司、戸田菜穂、村上淳、関めぐみ、小日向文世、岸部一徳ほか 7月10日より全国で公開

©2010「必死剣鳥刺し」製作委員会

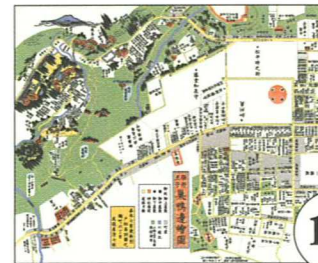


気になる景色や、気になる口ケ地
旅する映画
必死剣鳥刺し

庄内に生きる
孤高の剣客

藤沢周平の短編小説を映画化した本作は、架空の藩「海坂藩」が舞台となっている。海坂藩のモチーフは庄内藩の城下町として栄えた山形県鶴岡市で、口ケも鶴岡市をはじめ、山形県内の各地で行なわれた。庄内藩の豪商・風間家の住居「丙申堂」や、古刹として名高い玉川寺など、県内の名所が随所に登場する。また、山々が連なる雄大な東北の風景も描かれており、緊張感あふれる物語に潤いを与えている。
主人公の兼見三左衛門(豊川悦司)は、海坂藩の近衛頭取として藩主・右京大夫(村上淳)の側に仕えているが、右京大夫の愛妾・連子(関めぐみ)を城中で刺殺した過去がある。三左衛門は妻に先立たれ、藩政に悪影響を及ぼしている連子を亡き者にすることで、自分の死に場所を探そうとしたのだ。ところが意外にも寛大な処分が下され、切腹を免れる。死を覚悟していた三左衛門は、許されたことに戸惑いながらも、再び藩主に仕えるのだ……。

江戸を飾って・歩いて愉しむ
「江戸切絵図細見」



10名

本誌の地図作成も手がける地図製作会社が尾張屋板江戸切絵図の原版を忠実にトレースし、観賞用にも持ち歩きにも使える切絵図を作成。絵柄や文字など原版の雰囲気にとだわりつつ、裏面には絵図解説や周辺ガイドなど実用要素も。この見本品を10名に。半切サイズの額縁とセットで販売予定。詳細は問い合わせを。まつもと企画 ☎049・259・2911

8月1日開業。特別宿泊プラン
「ウェスティンホテル仙台」



東京・名古屋・京都・大阪・淡路島に次いで、仙台トラストシティに8月1日オープンする「ウェスティンホテル仙台」では、12月20日までグランドオープニング記念特別宿泊プラン「エモーション ステイ」を実施。プラン限定として特製コースディナー、スペシャルスパのいずれかを選択できる。1泊2食1万8000円〜。
☎022・722・1166

布団に敷くだけ簡単冷却マット
「洗えるひんやりジェルマット」



3名

暑くなるこれからの季節、寝苦しい夜を快適にサポートしてくれるのが「洗えるひんやりジェルマット」(各種サイズあり。オープン価格)。ジェルが熱を吸収し横たわるとすぐにひんやり。エアコンが苦手な方にもおすすめ。本年度版では家庭で洗えてより便利になり、衛生面も安心だ。シングルを3名に。ヒラカワコーポレーション ☎03・5641・0321

京の秋の風物詩。第20回「京都
観月の夕べコンサート by JR東海」



京都で今秋も開かれる恒例コンサートは、上賀茂神社「細殿」(10月9日)、京都コンサートホール(10月11日)にて開催。クロアチアの「ザグレブ・ソロイスト合奏団」などを迎え、今年も一般公募から抽選で2440名を無料招待する。応募はJR東海のホームページ (<http://jr-central.co.jp/>) より、8月6日17時の登録分まで。☎06・4706・7130

富山湾の宝石を煎餅に焼き上げた
「しろえび紀行」



7名

富山湾の深海に生息し、水晶のように透き通った美しさから「富山湾の宝石」と呼ばれている「しろえび」。日の出屋製菓産業の「しろえび紀行」は、淡泊で上品な味わいのしろえびを米どころとして知られる富山の米を使って焼き上げた薄焼き煎餅だ。2枚17袋入り840円を7名にプレゼント。いきいき富山館 ☎03・3213・1244

「しあわせな瞬間(とき)」を募集
マイハピネスフォトコンテスト



小田和正さんの歌声が印象的な明治安田生命CM「時をこえて」シリーズ。CM中の写真は「マイハピネスフォトコンテスト」で毎年公募したもの。11回目の今回は「世界で最も応募作品の多い写真コンテスト」としてギネス世界記録™に認定された前回に続き、10万点を超える作品が集まった。入賞作品の閲覧はHPより。<http://www.my-happiness.com>

プレゼントの応募方法

ハガキに必要な事項を書いてお送りください。応募者多数の場合は抽選となります。当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

●必要事項 ①プレゼントの賞品名 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤性別 ⑥職業 ⑦電話番号 ⑧今号の感想

●宛先 〒102-0083東京都千代田区麹町6-6 交通新聞社「旅の手帖8」係

●応募締切 平成22年8月9日(消印有効)

*雑誌公正競争規約の定めにより、この懸賞に当選された方は、この号の他の懸賞に入選できない場合があります。
*このページに掲載されているプレゼント情報は各提供会社の実施しているものです。当社にいただいた個人情報は、当選者分のみ「プレゼント発送」のために提供会社に通知させていただきます。

このほかのプレゼント企画

群馬の宿泊券&入浴券(P56)、高機能アンダーウェア(P91)、富山の温泉旅館宿泊券(P96)、おいしいプレゼント(P112)、図書カードが当たるクロスワード(P116)

*おいしいプレゼントの応募方法はP114に記載しています